

めだか



ヨモギで染めてみよう

春の野草ヨモギをつかって布を染めてみましょう!



ヨモギは、川の土手など日当たりのよい草地にたくさん生えていることがあります。

今回はハンカチサイズでチャレンジ!



ヨモギの葉はよく洗って、できるだけ細かくちぎっておきます

白い布

綿や麻でもよいが毛糸や絹がよく染まりやすい



ヨモギは、染めたいものの二倍くらいの量(重さ)が必要だよ

①

あつ熱くなるので大人のひとと
いっしょにやりましょう

ざるなどでこします



ヨモギの葉をナベで20~30分ほど煮て、



②

布を染める液ができたぞい!



あらかじめぬるま湯につけておいた布を軽くしぼって入れる

もう少し!



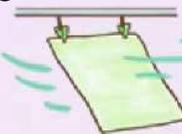
少し冷ました液に1時間くらいつけておく



③

できあがり

よくしぼってカゲ干しする



※色をもっと濃くしたいときは、③の作業を何回かくり返してね!



④

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間:9:30~16:30
TEL:03-3908-0804 FAX:03-3908-8856

休館日:月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)
メールアドレス:jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ: <https://www.city.kita.lg.jp/dev-environment/environment/1009900/1009945.html>

↓情報館
ブログ ↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

3月2日の夜、清水坂公園にアズマヒキガエルが現れました。毎年産卵のために自然園の水辺に現れますが、今年は清水坂公園が先でした。数日後には自然園にも現れて、産卵する様子も確認できました。ここ数年はカルガモにオタマジャクシを食べつくされているので、今年こそは池を泳ぎ回るオタマジャクシを見たいですね。



修了生日記



2月25日、自然園に設置している野鳥の巣箱の中を掃除しました。中にはコケや動物の毛などでできた巣があり、ニホンヤモリモ越冬場所として巣箱を利用していました。掃除後には野鳥観察も行われ、シジュウカラがモズを警戒する様子などが観察できました。活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。



遊びに来てね！施設のご案内

詳しくは施設のブログ、ホームページをご確認ください。



自然ふれあい情報館

自然ふれあい情報館は、区民が楽しみながら自然環境への理解を深めるための施設です。区内に生息する身近な生きものの飼育展示や、季節に合わせた企画展示を行っています。

併設の自然園をスタッフがご案内します。季節の生きものの観察や自然遊びを楽しめます。(各回20分)

①11:30～ ②13:30～ ③14:30～ ④15:30～

※環境管理作業など都合により中止することがあります。
※団体での利用をご希望の方はお問い合わせください。



住所：〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

開館時間：9:30～16:30

休館日：月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)

電話：03-3908-0804

メールアドレス：jyohokan@eco-plan.jp

↓自然ふれあい情報館ブログ



めだか



端午の節句 五節句 その1

むかしから季節のかわり目をむかえると、節句という行事がおこなわれてきました。節句ごとに異なった風習があり、なかでも「五節句」と呼ばれる日は、健康や作物の豊作を祈るための特別な日とされてきました。

端午の節句：5月5日（旧暦では5月31日になります）

★どんな行事なの？

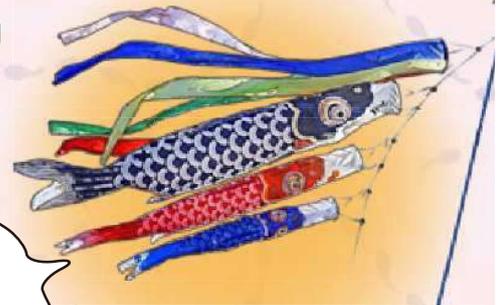
そのむかし、端午の節句になると菖蒲（ショウブ）をかざって無病息災を願っていました。

鎌倉時代ころからは武家のあいだで、菖蒲と「尚武」の言葉をかけて、男の子が立派に育つように願うようになりました。

その後江戸時代になると、町の人びとを中心に全国的に広まるようになりました。現在では国民の休日である「子どもの日」になっています。

※尚武：武道などを大切なものと考えること。

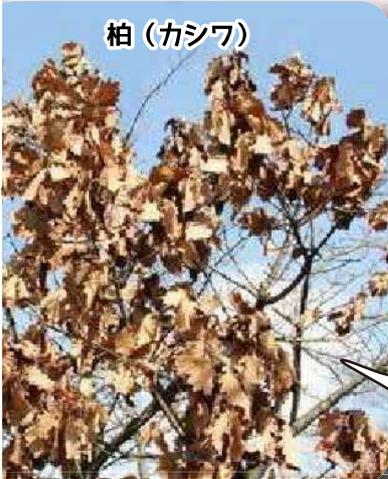
菖蒲（ショウブ）



「コイは滝をさかのぼって竜になる！」
という言いつたえから、
将来立派になれるように、
と立てられました

鯉のぼり

柏（カシワ）



柏もち

柏の木は冬になっても枯れ葉がついたままなので、家系が長くつづくという縁起をかついで食べました



五月人形

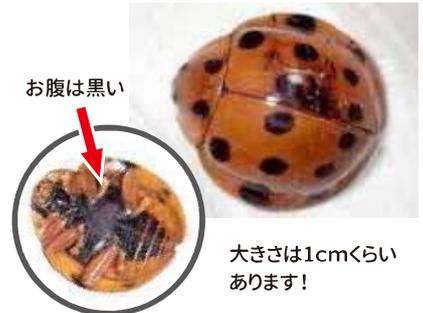


健康でこころ優しく育てほしい、という願いから武士をかたどった五月人形をかざりました。金太郎や桃太郎の場合もあります



スタッフは見た！しぜんの事件簿 じけんぼ

4月10日、清水坂公園の管理の方から、「大きなテントウムシを見つけました！」との知らせを受けました。見せていただくと、ナミテントウなどの2倍はあるハラゴロオオテントウで、名前のお腹が黒っぽく、からだつきはとても頑丈そうでした。近年生息域を北上させている新参の昆虫です。おもにクワにつくキジラミ類を食べているので、これから目にする機会が増えるかもしれません。



修了生日記 しゅうりょうせい にっ き



3月25日、柳田小学校で出前教室「やなぎだ生きもの探検隊」を実施しました。写真は、ホトケノザの花を運ぶアリの様子を観察している場面です。この日、ホトケノザの花の奥にある透明な蜜を見て、子どもたちは興味津々でした。自分と同じくらいの大きさの花を、ふらつきながら運ぶアリの姿に、「がんばれ！」と声をかけるような気持ちで見守りました。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館 北区のまち・自然、再発見！ ～水辺と崖線を訪ねる～

北区のまちをガイドと歩き、河川や緑地で自然観察を楽しめます。自然と歴史や人との関わりもひも解きます（北区環境リーダー養成講座スタンダードコース）。

日時：① 5月31日（土）【雨天時は6月1日】
② 6月21日（土）【雨天時は6月22日】
③ 6月28日（土）

時間：9：30～11：30

対象：区内在住、在勤、在学の18才以上の方
全3回参加可能な方

定員：13名（抽選）

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入内容：住所、電話番号、参加者全員の氏名、年齢（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：5月22日（木）必着



お問い合わせ：自然ふれあい情報館
〒114-0031
北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内
TEL：03-3908-0804
※月曜休館（祝日の時は翌日）
ブログ：<https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

みどりと環境の情報館（エコベルデ） エコベルデみどりの教室 子どもと一緒に楽しむ野菜づくり教室

夏や秋に収穫できるお野菜の苗植えやタネまきをします。ご家庭でも楽しめるように一部の野菜苗やタネはお持ち帰りできます。

日時：5月31日（土）10：00～11：30

場所：みどりと環境の情報館（エコベルデ）
（北区豊島5-6-1）

対象：区内在住、在勤、在学、在園の5才以上の子どもとその保護者

定員：12組（抽選）

費用：無料

申し込み：往復はがき、または「エコベルデブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入内容：住所、電話番号、参加者全員の氏名、年齢（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：5月20日（火）必着

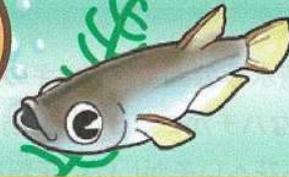


お問い合わせ：みどりと環境の情報館（エコベルデ）
〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内
TEL：03-3913-8340
FAX：03-5902-3887
※月曜・火曜休館（祝日の時は翌日）
ブログ：<https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

めだか



シロツメクサくさばなで草花あそび

公園や草はらでよくみられるシロツメクサをつかって草花あそびをしてみましょう。

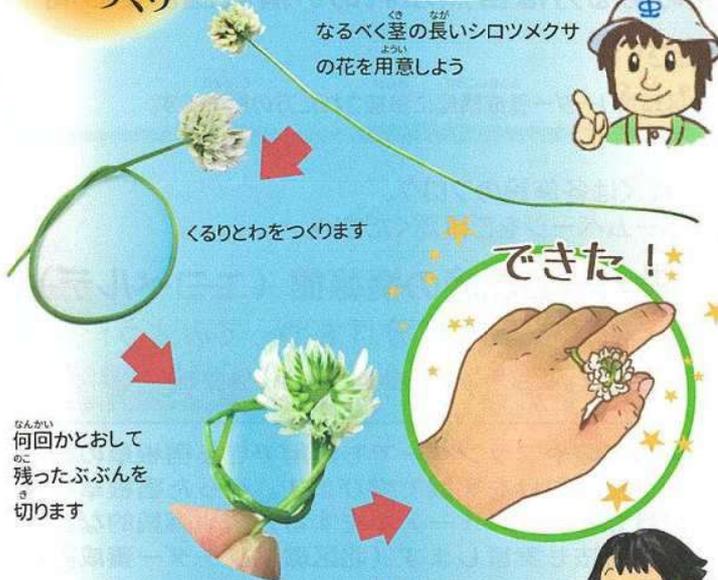
ゆびわづくり

ひものかたむすびができるようならばすぐできるよ!

なるべく茎の長いシロツメクサの花を用意しよう



クローバーという名前でもよく知られています。



シロツメクサのほか、タンポポやスミレなど茎の長い植物であれば、どれでもつかえます。



タンポポの茎はやわらかいのでおれないようにね

やってみよう! 草ずもう

負けんぞ〜

じょうぶそうなシロツメクサの茎を、それぞれ一本ずつ用意しよう

二本の茎をひっかけて...



はっけよい、のこった! おたがいにひっぱります!

切れてしまったほうが負けです

シロツメクサものがたり

江戸時代にヨーロッパからガラスの器などを持ってくるとき、割れないように、シロツメクサを乾燥させてつめ物にしたものが知られていました。これが「つめ草」の名前のもとです。



北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内

開館時間: 9:30~16:30

TEL: 03-3908-0804 FAX: 03-3908-8856

休館日: 月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)

メールアドレス: jyohokan@eco-plan.jp

ホームページ: <https://www.city.kita.lg.jp/dev-environment/environment/1009900/1009945.html>

↓情報館
ブログ

↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

5月14日、春の清水坂公園ではウツギのまっ白な花が目立ちました。よく見ると、1cmほどの小さなハチが15、6匹ほど訪れていました。ウツギヒメハナバチのなかまです。花から花へいそがしげに花粉を集めていました（おとなしい性格のハチです）。開けた地面に集団で巣づくりをすることもあるらしいのですが、果たしてこのハナバチたちがどこからやってくるのか、興味ぶかい場面でした。



白くきれいなウツギの花

後ろ
後あしに花粉を
つけています

修了生日記



5月11日、自然園のヤゴ調査に参加しました。とんぼ池では残念ながらヤゴは発見することができませんでした。田んぼではアメリカザリガニが減った影響か、オオシオカラトンボのヤゴを多数確認することができました！活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館 北区の生きもの再発見！

～トンボのすみかを調べる～

トンボの種類やすみかを調査・観察することで、身近な自然の大切さを学び実践します（北区環境リーダー養成講座フォローアップコース）。

日時：①7月6日（日） ②7月13日（日）

③7月20日（日）

9：30～11：30

会場：自然ふれあい情報館

対象：区内在住、在勤、
在学の18才以上の方

定員：13名（抽選）

申し込み：往復はがき、または

「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入内容：住所、電話番号、参加者の氏名、

年齢（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

※はがきの申込方法（記入内容）もブログを参照。

申し込み締切：6月26日（木）（必着）



みどりと環境の情報館（エコベルデ）

宿根草の株分けをやってみよう！

ガーデンデザイン実践講座

庭の花壇やプランターでも応用できる宿根草の株分けと植え付けを実践で学びます。育った宿根草を株分けして、リニューアルをする方法や継続的なお手入れ方法も実習します（北区環境リーダー養成講座フォローアップコース）。

日時：6月28日（土） 予備6月29日（日）

10：00～12：00

会場：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

対象：区内在住、在勤、在学の18才以上
原則予備日実施でも参加できる方

定員：25名（抽選）

費用：無料

講師：井本沙織（ガーデンデザイナー、ガーデナー、庭園
通訳ガイド）

申し込み：往復はがき、または「エコベルデブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入内容：住所、電話番号、参加者の氏名、
年齢（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：6月17日（火）必着

お問い合わせ：自然ふれあい情報館

〒114-0031

北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

※月曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：<https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

お問い合わせ：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内

TEL：03-3913-8340

FAX：03-5902-3887

※月曜・火曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：<https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

めだか



たなばた 七夕

ごせっく 五節句 その2

むかしから^{きせつ}季節のかわり^め目をむかえと、^{ぎょうじ}節句という行事がおこなわれてきました。
^{こと}節句ごとに異^{ふしゆう}なった風習があり、なかでも「^よ五節句」と呼ばれる日は、^{けんこう}健康や^{さく}作物の^{もつ}豊作を^{ほうさく}祈るための特別な日とされてきました。

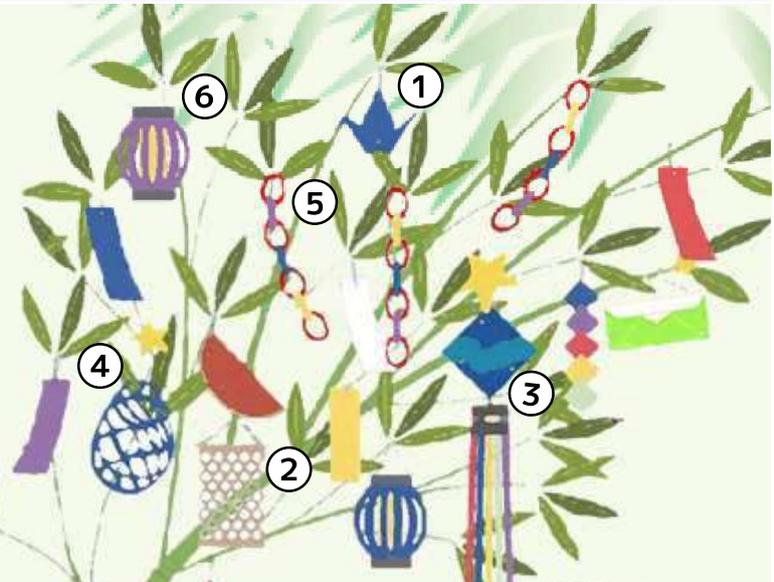
七夕の節句：7月7日（旧暦では8月29日になります）

★どんな行事なの？

そのむかし、日本には女性が神さまのために、水辺にたてた^{たな}棚づくりの^{こや}小屋で^{はた}機を^お織る（^め布をつくる）という風習がありました。

また、中国では年に一度七月七日の夜に^{うしか}牛飼いの彦星と、美しい^{いちど}布を^{しちがつなか}織る織姫が^{よる}出会える、という伝説があり、それにあやかって^よぬいもの^{うしか}が上手になるよう^{うしか}ねがう風習がありました。

それが日本に伝わり、ふたつのお話^{はなし}がひとつになって、七月七日の夕^{ゆづ}がたを「^{たなばた}たなばた」というようになったそうです。



彦星さんと織姫さん、ちゃんと出会えるといいね！



七夕のかざりってどんな意味？

- ① 折鶴：長^{ながい}生きを^{ねが}う
- ② くずかご：ものを^{だいじ}大事にするように
- ③ ふき流し：ぬいもの^{じょうず}が上手になりますように
- ④ 網かざり：大^{あみ}漁^{たいりょうほうさく}豊作を^{ねが}う
- ⑤ 輪かざり：夢^{ゆめ}や^{ねが}いが^つつながりますように
- ⑥ ちょうちん：未来^{みらい}をあ^てかるく^て照らす

たなばたさま

ささの葉さらさら のきばにゆるる
お星さまきらきら きんぎんすなご

こしきのたんざく わたしがかいた
おほしさまきらきら そらからみてる

※ねがいごとを書くために細長く切った5色の紙

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間：9:30～16:30
TEL:03-3908-0804 FAX:03-3908-8856

休館日：月曜日（ただし祝日にあたる場合は翌日）
メールアドレス：jyohokan@eco-plan.jp
ホームページ：https://www.city.kita.lg.jp/dev-environment/environment/1009900/1009945.html

↓情報館
ブログ
↓エコベルデ
ブログ

スタッフは見た！しぜんの事件簿

6月9日、清水坂公園にあるビオラの花壇にツマグロヒョウモンの幼虫が7匹と、たくさんいました。からだはツヤのない黒色で赤いすじがあり、みたくが痛そうなたゲトゲもたくさんあります（触っても痛くはありません）。成虫はあざやかなヒョウ柄のチョウで、夏のあいだよくみかけることができます。



幼虫：2.7cm くらい

オス

メス

修了生日記



6月5日、アメリカザリガニによる食害で自然園のどんぼ池の水生植物が減少しているため、水生植物のエビモと水辺に生えるタコノアシの植栽を行いました。メダカの産卵場所やヤゴの羽化をする足場として利用されることを期待したいです。活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは施設のブログ、ホームページをご確認ください。

みどりと環境の情報館（エコベルデ） エコベルデみどりの教室

草むらのバッタやチョウを 観察しよう

エコベルデの屋外ガーデンにはどんな昆虫が暮らしているかな？探して・つかまえて・じっくり観察してみましょう。夏休みの自由研究にもオススメです。

日時：7月26日（土）
10：00～11：30

会場：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

対象：区内在住、在勤、在学の5才以上の子どもとその保護者

定員：10組（抽選）

費用：200円

申し込み：往復はがき、または「エコベルデブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入内容：住所、電話番号、参加者の氏名、年齢（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：7月15日（火）必着

シーグラスアクセサリーづくり ～海の日には海の環境を考えよう～

シーグラスとは海岸に流れ着いたガラスのかげらのこと。海の日には海の環境のことを思いながら、シーグラスを使ったアクセサリーを作ります。

日時：7月21日（月・祝）
10：00～15：00

会場：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

対象：区内在住、在勤、在学の5才以上（小学3年生以下は保護者同伴）

定員：先着各回4人定員制

①10:00～ ②11:00～ ③12:30～
④13:30～ ⑤14:30～

※9:30受付開始

費用：800円 ※追加アクセサリーは別途

講師：栗山夏実（アクセサリー作家）

申し込み：申し込み不要。

直接会場へお越しください。



お問い合わせ：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内

TEL：03-3913-8340

FAX：03-5902-3887

※月曜・火曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：<https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

めだか



エノコログサであそぼう！

みぢか ばしょ くさ たいひょうせんしゅ
身近な場所でみられる草の代表選手、
エノコログサであそんでみましょう。

にぎにぎイモムシ



「ねこじゃらし」でおなじみですね！



そ〜っとにぎります



茎を切りとったら、
逆さにして…

マイクでうたおう



葉っぱをとって、
くるりと巻いて
しぼるだけ

それでは一曲！



「にぎにぎ」するとニョキニョキ動きます！



げんきいっぱい
イモムシで〜す



エノコログサのなまえはどこからきたの？



昔はイヌのことを「エヌ」と呼んでおり、子犬のことは「エヌノコ」といっていました。これが「エノコ」にちぢまったようです。エノコログサは、花穂のかたちが子犬のしっぽに似ていることから名づけられ、さらに平安時代になって「エノコログサ」に変化したといわれています。

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内
開館時間：9:30～16:30
TEL: 03-3908-0804 FAX: 03-3908-8856

休館日：月曜日（ただし祝日にあたる場合は翌日）

メールアドレス：jyohokan@eco-plan.jp

ホームページ：https://www.city.kita.lg.jp/dev-environment/environment/1009900/1009945.html

情報館
ブログ



エコベルテ
ブログ



スタッフは見た！しぜん^{じけんぼ}の事件簿

5月の中旬、エコベルデでオナガの営巣を初確認しました。以来スタッフ一同、巣立ちを期待し、見守ってきました。6月12日には孵化した様子もうかがえ、楽しみだったのですが…。翌13日、巣から気配が消えており、さらに14日の午後、激しく騒ぐオナガ数羽のさきを見ると、2mを越えるアオダイショウが居座っていました。どうやらヒナは襲われたようで、自然界の厳しさを改めて実感しました。



たまご 卵をあたためているところ

アオダイショウが 犯人なのか…

修了^{しゅうりょう}生日記^{せい にっ き}



6月28日、エコベルデで施設前^{しせつまえ}にあるモッコウバラの伸びた葉先を短く剪定して、景観を管理する剪定作業を行いました。剪定した葉先には花外蜜線があり、葉先から出る蜜にアリが集まっている様子も観察することができました。活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館 北区のまち・自然、再発見！ ～水辺と崖線を訪ねる～

北区のまちをガイドと歩き、河川や緑地で自然観察を楽しみます。自然と歴史や人との関わりもひも解きます。

日時：①8月30日（土） ②9月20日（土）

③9月27日（土） 各回9：30～11：30

対象：区内在住、在勤、在学の18才以上

定員：13名（抽選）

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入方法：住所、電話番号、参加者の氏名、年齢、（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：8月20日（水） 必着

お問い合わせ：自然ふれあい情報館
〒114-0031
北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内
TEL：03-3908-0804
※月曜休館（祝日の時は翌日）
ブログ：<https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

みどりと環境の情報館（エコベルデ） みんなでエコベルデの菜園づくりをはじめよう！ コミュニティ菜園講座

エコベルデでコミュニティ菜園づくりを一緒にはじめませんか。菜園を一からみんなで作ったり、土の準備、菜園デザインや植え付けなどの実習を行います。最終回には、菜園で収穫体験を行う「エコベルデのお楽しみ会」の運営を行います。

日時：①9月6日（土） ②9月20日（土） ③10月4日（土）

④11月23日（日） ①～③10：00～12：00

④12：30～14：30

対象：区内在住、在勤、在学の18才以上
原則、4回参加できる方

定員：20名（抽選）

費用：無料

申し込み：往復はがき、または「エコベルデブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入方法：住所、電話番号、参加者の氏名、年齢、（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：8月26日（火） 必着

お問い合わせ：みどりと環境の情報館（エコベルデ）
〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内
TEL：03-3913-8340
FAX：03-5902-3887
※月曜・火曜休館（祝日の時は翌日）
ブログ：<https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

めだか



きく せつく 菊の節句

ごせつく 五節句 その3

むかしから季節のかわり目をむかえと、節句という行事がおこなわれてきました。
節句ごとに異なった風習があり、なかでも「五節句」と呼ばれる日は、健康や作物の豊作を祈るために特別な日とされてきました。

菊(重陽)の節句：9月9日(旧暦では10月29日になります)

★どんな行事なの？

むかし中国では「すべてのことがらに陰と陽の性質がある」という考えがありました。なかでも奇数は陽の仲間で縁起がよいとされ、陽数が最大の9という数字が重なる(重陽)日を無病息災などをねがうお祝いの日に定めたのが始まりです。

これが日本に伝わったのですが、ちょうど菊の花が美しく咲く時期で、また魔除けの力があると信じられていたことから、菊花を鑑賞したり花びらをお酒に浸していただく風習ができたようです。

菊の花で いろいろ豊かに



うき はな
浮き花(フローティング・フラワー)



ボウルなどに水をいれ、菊の花を浮かべてみましょう

菊づくしで 楽しんでみよう

菊の花びらのおひたし



食用の菊の花びらをつかってお祝い膳を



きくざけ
菊酒

子どもは麦茶や甘酒などで!

き わた
被せ綿(着せ綿と書く場合もあります)

夜のあいだに菊の花に綿をかぶせ、翌朝、菊の香りと露をふくんだ綿で体をぬぐうことで、邪気払いや不老長寿を願うというもの



自然ふれあい情報館
〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内
TEL: 03-3908-0804
E-mail: jyohokan@eco-plan.jp
※月曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

みどりと環境の情報館(エコベルデ)
〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内
TEL: 03-3913-8340
FAX: 03-5902-3887
※月曜・火曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

スタッフは見た！しぜんの事件簿

8月6日、きびしい暑さの続く自然園の下生えでは、ヤブミョウガのさわやかな白い花が咲いていました。名前はミョウガですが、薬味として食べるミョウガとはちがひ、ツククサ科になります（ミョウガはショウガ科のなかまです）。こちらは食べられなくはないのですが、ほとんど利用されません。自然のなかでは、林のヤブなどでみかけることがあります。



修了生日記



7月16日、生きもの調査の一環で、自然園で見られるクモの調査を行いました。野外ではクモの識別方法やクモによって獲物を捕らえる方法が違うことなどの生態について学び、館内では捕獲したクモの観察を行いました。活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

～エコベルデの水辺づくり体験～

エコベルデのピオトースにすむ動植物を調査・観察して、生きもののがすみやすい環境にリフォームし、観察できた生きものの紹介看板を作製します。

日時：①10月25日（土）、②11月1日（土）
③11月8日（土）、④11月22日（土）

時間：9時30分～11時30分

対象：区内在住、在勤、在学の18才以上

定員：13名（抽選）

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入方法：住所、電話番号、参加者の氏名、年齢、（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：10月15日（水）必着

みどりと環境の情報館（エコベルデ）

エコベルデみどりの教室

どんぐりアクセサリーをつくろう

公園内ではどんぐりが楽しめる季節。好きなどんぐりを使って、アクセサリーを作ります。

日時：10月13日（祝）

①10時 ②11時 ③12時30分

④13時30分 ⑤14時30分

対象：区内在住、在勤、在学の5才以上
（小学3年生以下は保護者同伴）

定員：各回4人（先着順）

体験時間30分毎の入替制

場所：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

費用：150円

申し込み不要、直接会場へ

お問い合わせ：自然ふれあい情報館

〒114-0031

北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

E-mail：jyohokan@eco-plan.jp

※月曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：https://jyohokan.exblog.jp



情報館ブログ

お問い合わせ：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内

TEL：03-3913-8340

FAX：03-5902-3887

※月曜・火曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：https://ecoverde.exblog.jp



エコベルデブログ

めだか



草の実で色水あそび

ヨウシュヤマゴボウをつかって色水あそびをしてみよう!

色水をつくろう



まず、ふさについている
実を取って集めよう。



白い花を
つけます。



夏のおわりころから、大きな株にそだちます。

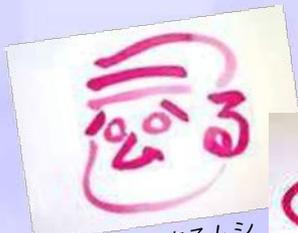


チャック袋な
どに入れ、ゆっ
くりともみつぶ
します。

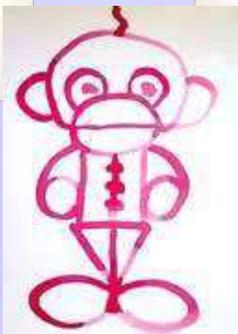
色水のできあがり!



お絵かきしてみよう



つるこまるまるムシ

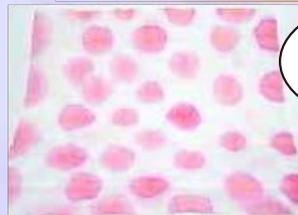


コックさん



へのへのもへじ

紙を染めてみよう



水玉もよう

水でうすめて
少しずつティッシュに
のせていきます



いろいろなあそび方
を見つけてみよう!

ヨウシュヤマゴボウには有毒成分が
あるので、遊んだあとは手をよくあら
いましょう。
ちいさい子は大人といっしょにね!



スタッフは見た！しぜんの事件簿

エコベルデでこんなことがありました。

エコベルデから仮設トイレに向かう際、ガウラの中でオオカマキリがアシナガバチを捕食していました。驚きの余りおお！と声が出てしまい、少し恥ずかしくなり周りを確認してから写真撮影しました。



修了生日記



8月2日、「真夏のナイトウォッチング」に、安全管理や生きもの観察の補助のスタッフとして参加しました。夜の生きものの生態や、さがす方法、野外での生きもの観察のマナーなどについて学びました。活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

自然教室

「秋の自然あそびと生きものさがし」

秋の訪れを感じながら、木の葉をつかった自然あそびや、生きものさがしを楽しみます。

日時：11月16日（日）10：00～11：30

対象：区内在住、在勤、在学の5才以上

（小学3年生以下は保護者同伴）

定員：10名（抽選）

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入方法：住所、電話番号、参加者の氏名、年齢、（在勤、在学の

方は勤務先、学校名）

申し込み締切：

11月6日（木）必着



みどりと環境の情報館（エコベルデ）

エコベルデみどりの教室

木の実で飾るアロマキャンドルづくり

木の実やドライフラワーなどで飾り付けるアロマキャンドルを作ります。

日時：11月15日（土）10：00～11：30

対象：区内在住、在勤、在学の5才以上

（小学3年生以下は保護者同伴）

場所：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

定員：20名（抽選）

費用：300円

申し込み：往復はがき、または「エコベルデブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入方法：住所、電話番号、参加者の氏名、年齢、（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：11月5日（水）必着

お問い合わせ：自然ふれあい情報館

〒114-0031

北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

E-mail：jyohokan@eco-plan.jp

※月曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：https://jyohokan.exblog.jp



情報館ブログ

お問い合わせ：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

〒114-0003

北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内

TEL：03-3913-8340

FAX：03-5902-3887

※月曜・火曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：https://ecoverde.exblog.jp



エコベルデブログ

めだか



と 飛ぶタネであそぼう!

ケヤキのタネを飛ばしてあそんでみましょう



タネは3ミリくらいで
目立ちません。



よ〜く観察してみると、
タネのついている枝の葉っぱと、ほかの葉っぱにちがいがああるよ!



小さい葉っぱ

細い枝さきに葉っぱがたくさんついていて、つけねにタネがあります。



大きい葉っぱ

一枚だけで落ちてきます。タネはついていません。

タネのついた小さい葉っぱを使います

ケヤキは大きく育つと、枝をりっぱにのぼします



ちょっと高いところから
いっせいの〜で



回転します!



まるでヘリコプター

どれくらい長く飛んでいたかな?
どのくらい遠くまで飛んでいったかな?

そら飛ぶタネたち

タネを遠くに飛ばしてふえる植物には、今回ご紹介したケヤキのようにプロペラ型でとんでいくもののほか、タンポポのようにふんわりした綿毛を風ではこんでもらう種類もあります。

じぶんのなかまをふやす方法もさまざまですね。

モミジのタネもプロペラ型だよ

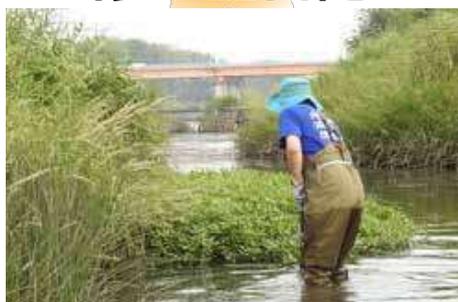


スタッフは見た！しぜんの事件簿 じけんぼ

10月8日、飼育していたオオミノガ幼虫の一匹が羽化しました。目立たない色のオスで、クシのような触角がとても立派です。野生では、これをつかってメスが出すフェロモンのにおいをキャッチしています。メスはオスとはちがい、ハネもないイモムシのようなすがたでミノのなかで一生涯を終えます。



修了生日記 しゅうりょうせい にっ—き



9月9日、北区で行われている河川生物生息調査へ参加しました。今年で42回目となる歴史のある生物調査ですが、ハゼの仲間や特定外来生物のカダヤシなどを捕獲することができました。捕獲後は魚類の専門家による種類の同定や大きさ測定などが行われ、調査の記録方法などを学ぶことができました。活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報 詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。 みどりと環境の情報館（エコベルデ）

エコベルデみどりの教室 自然素材で飾るクリスマスリースをつくらう

木の実や葉っぱで飾りつけるクリスマスリースをつくります。

日時：12月6日（土）10：00～11：30

対象：区内在住、在勤、在学の5才以上
（小学3年生以下は保護者同伴）

場所：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

定員：20名（抽選）

費用：300円

申し込み：往復はがき、または「エコベルデブログ」
内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入方法：住所、電話番号、参加者の氏名、
年齢、（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：11月25日（火）必着



昨年の教室風景

冬こそ本番！ 冬の庭木剪定実践講座

● 植物の特徴を学んで、庭木の手入れをしてみませんか？
● 室内で基礎を学び、エコベルデの花壇の樹木を使って冬の庭木の手入れ実習を行います。

● 日時：①12月13日（土）②令和8年1月17日（土）
● 10：00～12：30

● 対象：区内在住、在勤、在学の18才以上
● 原則、全2回参加できる方

● 場所：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

● 定員：25名（抽選）

● 費用：無料

● 講師：川原田邦彦（NHK 趣味の園芸講師）

● 申し込み：往復はがき、ファクスまたは「エコベルデ
● ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

● ※はがきの記入方法：住所、電話番号、参加者の
● 氏名、年齢、（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

● **申し込み締切：12月2日（火）必着**

お問い合わせ：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

〒114-0003

北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内

TEL：03-3913-8340

FAX：03-5902-3887

※月曜・火曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：<https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

めだか



おちば 落葉のゆらゆらかざり

お気に入りの落葉をつかって“ゆらゆらかざり”をつくってみましょう



①まず、公園などで落葉と枯れ枝をあつめます。



落葉はそのままつかっても、
画用紙などにはってもいいです。
ラミネートしたものだど、さらに
ながもちします。



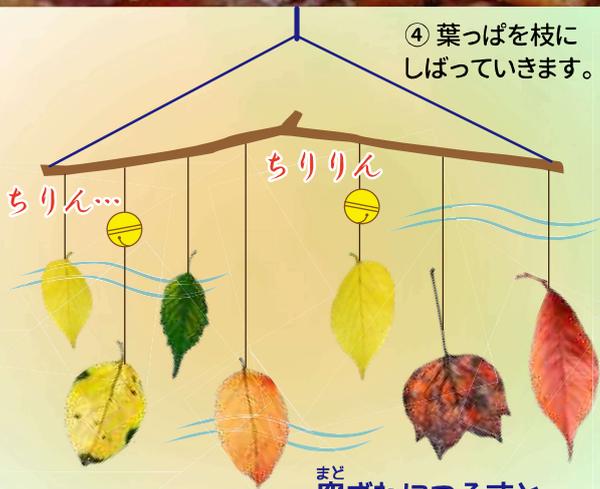
②紙に
穴をあけて
糸をとおす。



③枝をぶらさげるための
糸を両がわにしぼる。



④葉っぱを枝に
しばっていきます。



まど
窓ぎわにつると
かぜ
風にゆらゆら...



ちいさな鈴やリボンを
いっしょにつけてもいいね!

ちょっと ひと手間

紙皿をうずまきのように切っ
て、ふちに葉っぱをつるして
みるのもおもしろいよ。



あか
赤い線
で
き
切りとり



葉っぱが色づくひみつ

葉っぱのなかには、緑色・黄色それ
ぞれのものがああります。夏のあいだ
は緑色が目立っているのですが、寒
くなって葉っぱを落とすときに、緑
色のものが分解されて、黄色だけが
残り目立ちます。また、糖(栄養分)
をたくさんもっているカエデなど
は、これと光をつかって赤色をつ
くりだすのです。



自然ふれあい情報館
〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内
TEL: 03-3908-0804
E-mail: jyohokan@eco-plan.jp
※月曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

みどりと環境の情報館(エコベルデ)
〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内
TEL: 03-3913-8340
FAX: 03-5902-3887
※月曜・火曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

スタッフは見た！しぜんの事件簿

じけんぼ

あさゆう ひ しみずざかこうえんない
朝夕すっかり冷えこんできた11月5日のこと。清水坂公園内で
生きもの調査をしていたところ、手すりをちょこちょこ歩くハラ
ビロカマキリのちいさな幼虫を見つけました。本当なら冬を卵で
よすのですが…まちがえて出てきてしまったようです。生きて
いくのはきびしいですが、できるだけがんばってほしいです。



大きさは
8mm くらい

修了生日記



しゅうりょうせいしゅざい しよくぶつかんざつかい かいさい
10月26日、修了生主催の植物観察会が開催されました。
とうじつ えーあい かつよう しゅうへん さ
当日は、AIを活用して情報館周辺に咲いていた植物の
しゅめい しら ほろほう どうてい まな
種名を調べる方法や、同定のポイントについて学びまし
た。参加者からは「これからは自分で植物を調べられそ
うです」といった声も聞かれました。
かつどう きょうみ
活動にご興味のある方は、ぜひ自然ふれあい情報館まで
と あ
お問い合わせください。
ようせいこうざ さんか そうしやう
※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは施設のブログ、
ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館 自然教室

「冬越しする生きものをさがそう」

ダンゴムシやカメムシなど、冬越しする生き
ものを探して観察します。

日時：2026年2月1日（日）10：00～11：30

対象：区内在住、在勤、在学の5才以上
（小学3年生以下は保護者同伴）

定員：10組（抽選）

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館
ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。申込開
始は12月15日から

※はがきの記入方法：住所、
電話番号、参加者の氏名、
年齢、（在勤、在学の方は
勤務先、学校名）

申し込み締切：

1月22日（木）必着



自然ふれあい情報館 自然教室

「冬の野鳥観察 in 浮間公園」

浮間公園で、身近な野鳥や渡り鳥の冬の暮ら
しを観察します。

日時：2026年2月7日（土）9：30～11：30

対象：区内在住、在勤、在学の小学生以上
（中学生以下は保護者同伴）※初心者対象

定員：15名（抽選）

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館
ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。申込開
始は12月15日から

※はがきの記入方法：住所、
電話番号、参加者の氏名、
年齢、（在勤、在学の方は
勤務先、学校名）

申し込み締切：

1月28日（水）必着



お問い合わせ：自然ふれあい情報館

〒114-0031

北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

E-mail：jyohokan@eco-plan.jp

※月曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：https://jyohokan.exblog.jp



情報館ブログ

めでたか



七草がゆ

五節句 その4

むかしから季節のかわり目をむかえと、節句という行事がおこなわれてきました。
節句ごとに異なった風習があり、なかでも「五節句」と呼ばれる日は、健康や作物の豊作を祈るために特別な日とされてきました。

人日の節句：1月7日

★人日って、なあに？

中国ではそのむかし、元日から6日までは動物を、7日目には人を当てはめて占いをしていました。それぞれの日はとても大切にされていて、新年の7日目が「人日」という節句にさだめられました。この風習が奈良時代に日本へつたわり、日本古来の「新年の若草摘み」の風習と結びついて、7日の朝に「七草がゆ」を食べるようになったそうです。

せり

「せり勝つ」という語呂あわせから、縁起がよいとされます。食欲増進の効能あり。



なすな

べんべん草といわれます。「なでて災いをさける」といわれています。熱さましの効能あり。



ごぎょう

ハハコグサのこと。ふわふわした綿毛がやさしい仏さまを思わせます。のどの痛みを和らげます。



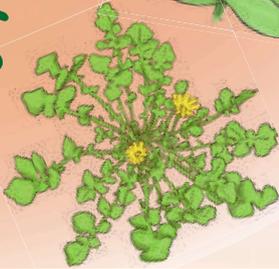
はこべら

ハコベのことです。ビタミンなどの栄養素にすぐれていて、むかしから食事に利用されました。



ほとけのぎ

コオニタビラコのこと。冬越しのすがたが仏さまの台に似ていて、縁起がよいとされます。



すずしろ

野菜のダイコンです。清らかな白は邪気をはらいます。七草がゆでは若葉をつかいます。



すずな

野菜のカブのことです。お正月の食事につかれた胃腸をいたわる葉草の役目があります。

せり、なすな、
ごぎょう、はこべら
ほとけのぎ
すずな、すずしろ
春の七草



おせち料理をたくさん食べてつかれた胃腸をいたわってあげましょう

自然ふれあい情報館
〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内
TEL: 03-3908-0804
E-mail: jyohokan@eco-plan.jp
※月曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

みどりと環境の情報館(エコベルデ)
〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内
TEL: 03-3913-8340
FAX: 03-5902-3887
※月曜・火曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

スタッフは見た！しぜんの事件簿 じけんぼ

12月3日、紅葉も終わりつつある清水坂公園で、ビワが花をつけていました。樹上であまり目立ちませんが、さびしい冬の公園で花を咲かせる数少ない植物です。寒い季節にうまく受粉できると、初夏になるころに3cmほどの実ができます。



修了生日記 しゅう りょう せい にっ き



11月30日、「自然素材でクリスマスリースをつくらう」に、リース作り、飾り付けの補助や安全管理のスタッフとして参加しました。クズのつるを使ったリースの作り方や飾りをつけるときの工夫などについて学びました。活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

冬越しする生きものをさがそう

ダンゴムシやカメムシなど、冬越しする生きものを探して観察します。

日時：2026年2月1日（日）10：00～11：30

対象：区内在住、在勤、在学の5才以上

（小学3年生以下は保護者同伴）

定員：10組（抽選）

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。申込開始は2025年12月15日から

※はがきの記入方法：住所、電話番号、参加者の氏名、年齢、（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：1月22日（木）必着

自然ふれあい情報館

自然教室「冬の野鳥観察 in 浮間公園」

浮間公園で、身近な野鳥や渡り鳥の冬の暮らしを観察します。

日時：2026年2月7日（土）9：30～11：30

予備日：2月8日（日）9：30～11：30

対象：区内在住、在勤、在学の小学生以上の方

（中学生以下は保護者同伴）※初心者対象

定員：15名（抽選）

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。申込開始は2025年12月15日から

※はがきの記入方法：住所、電話番号、参加者の氏名、年齢、（在勤、在学の方は勤務先、学校名）

申し込み締切：1月28日（水）必着



お問い合わせ：自然ふれあい情報館

〒114-0031

北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

E-mail：jyohokan@eco-plan.jp

※月曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：https://jyohokan.exblog.jp



情報館ブログ





あし もよう 足もとのバラ模様をさがそう

ふゆ やがい げんき しょくぶつ
冬の野外で元気にすごす植物をさがしてみよう

か は こうえん
枯れ葉ばかりに見える公園ですが、
足もとをよくみると、バラの花を思わ
せる葉っぱの重なりがみられます。
これは、冬越しをする「ロゼット」と
よばれています。



バラの花



タンポポやノゲシのなかま



は
葉っぱの
ふちがギザギザ
しています

ウラボシ科チコグサ



まる
丸みのある
ツヤツヤした
葉っぱです

ある
歩いてみると
いろいろみつかるとよ



葉っぱのうら
が白いです

さむ 寒さをのりきるために

ロゼットは「根生葉」とも呼ばれ、
地面にべったりと丸く広がっていま
す。冬のあいだは、ほかの大きい植
物がまわりにはないので、太陽の光
を葉っぱ全体で受けとめて、栄養分
をしっかりとめることができます。
す。



ミチタネツケバナ

丸い葉っぱが
ならんでいます



オオバコ

スプーンの
ようなかたち
の葉っぱです

自然ふれあい情報館
〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内
TEL: 03-3908-0804
E-mail: jyohokan@eco-plan.jp
※月曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

みどりと環境の情報館(エコベルデ)
〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内
TEL: 03-3913-8340
FAX: 03-5902-3887
※月曜・火曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

スタッフは見た！しぜんの事件簿

12月31日の大みそかのことです。すっかり寒くなった枯れ葉ばかりの清水坂公園で、いきもの調べをしていると、あずまの近くでピンクの花と出会いました。「カンコウバイ」と呼ばれるウメのなかまでです。ひと足はやくお正月気分を味わいました。派手さはないですが、青空を背景に可憐に咲きほこっていました。



花は
八重咲きです

修了生日記



12月22日に開催された「お正月飾りづくり教室」に、運営補助スタッフとして参加しました。当日は藁で縄を作る方法やお飾りの縁起について学ぶこともできました。運営活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

春をさがそう ～くさばなみっけ！～

暖かな陽気と共に野外にでかけよう。
咲き始めた春の草花を中心に観察します。

日時：2026年3月15日（日）10：00～11：30

対象：区内在住、在勤、在学、在園の5才以上

（小学3年生以下は保護者同伴）

場所：みどりと環境の情報館【エコベルデ】（北区豊島5-6-1）

定員：10組（抽選）

申し込み：往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。申込開始は1月29日から。

※往復はがきの記入方法：住所、電話番号、参加者の氏名、年齢（在勤、在学の方は勤務先、学校名）



申し込み締切：3月5日（木）必着



お問い合わせ：自然ふれあい情報館

〒114-0031

北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

E-mail：jyohokan@eco-plan.jp

※月曜休館（祝日の時は翌日）

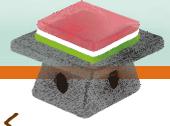
ブログ：https://jyohokan.exblog.jp



情報館ブログ



めだか



桃の節句

ごせつく 五節句 その5

むかしから季節のかわり目をむかえると、節句という行事がおこなわれてきました。節句ごとに異なった風習があり、なかでも「五節句」と呼ばれる日は、健康や作物の豊作を祈るために特別な日とされてきました。

桃(上巳)の節句: 3月3日(旧暦では4月19日になります)

*じょうし、じょうみとも読みます

★なぜおひな様をかざるの？

むかし中国では、3月上旬の巳の日に、水辺で身を清めていました。これが3月3日(旧暦)に定着し、平安時代ころ日本の貴族のあいだに伝わったのです。また、日本では古くから「けがれ」を紙の人形にのせて流す風習があり、これらが結びつきました。江戸時代には民間にも広がり、ひな人形をかざって女の子の成長を願う行事になったのです。

魔よけとしての桃

桃はむかしから、邪気をはらったり、魔よけとされてきました。



イザナギノミコトが黄泉の国から帰るとき、追ってきた魔物に桃をなげて、それを食べているあいだに逃げる、という神話もあります。(古事記)

桃の節句の食べものいろいろ

ハマグリのお吸いもの



にまいのカラがぴったりあうハマグリは、将来の良縁を願います。アサリなどで代用してもOK。

ちらし寿司



エビは長生きを、れんこんは見通しのいい人生を、また健康を願う豆など、縁起のよい山海の幸でお寿司を彩ります。

桃の花の咲く季節は4月ころなので、今の暦の3月3日だと、まだ蕾のところが多いかも。



白酒・甘酒

むかしは桃の花を酒にうかべた桃花酒でしたが、江戸時代になるとこれが白酒に変わりました。子どもたちは甘酒でね。



自然ふれあい情報館
〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内
TEL: 03-3908-0804
E-mail: jyohokan@eco-plan.jp
※月曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

みどりと環境の情報館(エコベルデ)
〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内
TEL: 03-3913-8340
FAX: 03-5902-3887
※月曜・火曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

スタッフは見た！しぜんの事件簿

1月14日、清水坂公園で、冬のあいだだけ成虫が活動するという変わった生態の、シロオビフユシャクというガに出会いました。この昆虫のメスは、ハネが退化してないため、まったくちがう生きものに見えます（右上：別の場所で撮影）。オスだけでなくメスもいるはずなので、見つけれないかとワクワクしながら冬を過ごしています。



メス：8mmくらい

オス：ハネまで入れて20mmくらい

修了生日記



1月31日、エコベルデの菜園で「土づくり」を実施。堆肥場のフレームを設置し、落ち葉・土・自然ふれあい情報館で育てた稲の米ぬかを重ねました。踏み込むことで材料がなじみ、微生物が働きやすい環境を整え、水を含ませました。今後は、生きもの力で有機物が土へと育っていく過程を見守ります。活動にご興味のある方は、ぜひ自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。



遊びに来てね！施設のご案内

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。



みどりと環境の情報館（エコベルデ）

館内では北区で見られる生きもの紹介のほかに、みどりと暮らしをつなぐ、植物を使ったクラフト（不定期開催）などできます。園内には四季に合わせた草花が植栽されており、それらに集まるチョウなどの小動物の観察や、植栽されたお花のお世話体験などもできます。園芸相談も承っていますので、来館だけでなく電話・メールでもお気軽にお問合せください。



住所：〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内

開館時間：9:00～16:30

休館日：月・火曜日

電話：03-3913-8340

メールアドレス：ecoverde@eco-plan.jp

↓エコベルデブログ

